

全編Flashで制作されたテレビアニメーション 『THE FROGMAN SHOW』



小野 亮氏



© 蛙男商会・DLE

Adobe Video&Audio 製品に仲間入りした Flash オーサリングツール、Macromedia Flash Professional 8 は、そのコンテンツ、インタラクティブティ、アニメーションなどの独自性を持って、Web の世界のみならずテレビアニメという放送の分野に入り始めた。既存のテレビアニメの持つ世界観を一新し、高効率性、高生産性を掲げながら新たなアニメーションの概念を築いていく。

株式会社 蛙男 商会 (www.kaerutoko.com) は、TV や映画などの映像制作に携わっていた小野 亮氏が、2002 年にアニメ作家として Web ムービー制作を開始したことが始まり。その後、新進アニメ会社の株式会社 ディー・エル・イーと提携し、株式会社 蛙男 商会として 2006 年 2 月に法人化され本格的な活動に乗り出した。

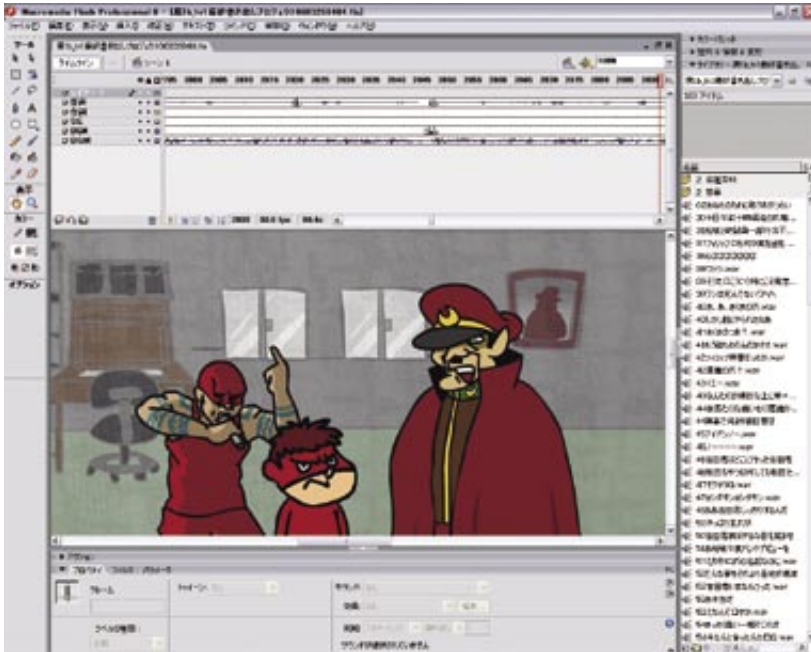
蛙男 商会の代表取締役会長である小野 亮氏は、脚本・監督・作画、アニメーションなど全てを一人でこなすためのツールとして、インタラクティブ・Web アニメーションソフトの Macromedia® Flash® を 2004 年より選択し、Flash を駆使しながら現在に至るまで数多くの作品を手掛けた。2004 年の 12 月には、小野氏の Flash アニメーション作品『菅井君と家族石』が DVD 化を果たしている。『菅井君と家族石』は、かつて 1 日 4 万ヒットを生み出した Web アニメーションムービーだった。

小野氏のほか作品には『雨がきらいな男』『宇宙食堂』『味よし』『古墳 GAL のコーヒー』『秘密結社鷹の爪』『山陰国盗物語』などがある。これら作品は東京国際アニメフェアなどで上映、CM サイトの顧客向け配信サービスとして採用されるなど、Web 上でのオンラインとともにオフラインでも注目を浴びている。中でも『古墳 GAL のコーヒー』と『秘密結社鷹の爪』は、2006 年 4 月 5 日より、テレビ朝日において毎週水曜日深夜 26:40 ~ 27:10 の 30 分番組、11 回連続のテレビアニメシリーズとして放映がスタートした。番組タイトルは『THE FROGMAN SHOW』。10 分ストーリーの『古墳 GAL

のコーヒー』と『秘密結社鷹の爪』がそれぞれ 1 本ずつ、合計 2 本のストーリーによって構成されている。

小野氏は、Flash を選んだ理由について「当時すでに注目度の高かった Flash は、高品質なアニメーション制作が可能なのにも関わらず、SWF という軽い独自のフォーマットによって当時のサーバー環境にも柔軟に対応できました。また作画からアニメーション、音入れまで一連の作業が 1 つのソフトで完結できるという点もあり、特に一人で全て制作したいという自分のスタイルには大変適合したソフトウェアでした」と話している。小野氏は Flash オーサリング環境上で、キャラクターなど自ら作画、それに音付け、モーション付けを行いアニメーションを制作する。キャラクターは「シンボル」として何パターンかを Flash 内に登録しておき、それを「モーショントゥイーン」機能を使用してアニメーション化している。

株式会社 ディー・エル・イーの代表取締役社長兼蛙男 商会の代表取締役社長の椎木隆太氏は「Flash によるアニメは、通常のアニメのように制作時間を大量に費やす必要がなく効率的です。この生産性の高さは、毎週放映するという TV 番組に適していると思います。また一人でも十分に完結できるという点で、アニメ作家の色も出しやすいでしょう」と話す。『THE FROGMAN SHOW』の 10 分ストーリー 2 本は、小野氏とアシスタント 2 名で 1 週間ほどで完成できると言う。



© 蛙男商会・DLE



椎木 隆太氏(左)、古山 洋平氏(右)



© 蛙男商会・DLE

『THE FROGMAN SHOW』は、Flash アニメの持つテンポやリズム、スピード感を損なわぬよう制作していると小野氏は話す。ワークフローは、まず小野氏がラフイメージを作り、脚本を書く。次に自らセリフを話しそれを録音する。その録音したファイルを Adobe® Premiere® Pro に読み込み、タイムライン上でそれぞれのセリフの 1 センテンス毎にカットして間を取ったり、声色を変えるためのサウンドエフェクトなどの加工を施す。そのファイルを Flash に読み込み、読み込んだ音声ファイルに合わせてキャラクターのアニメーション付けを行う。この手順により、セリフを中心とした独特な世界観を築いている。

Flash で完成した作品は、QuickTime フォーマットで書き出し、再び Premiere Pro に読み込む。この部分を担当しているのが、アシスタント・ディレクターの古山洋平氏だ。「Premiere Pro では微調整を施したり、ベクター状態であるファイルを正方形ピクセルに変更して D1 フォーマットとします。それを TIFF の連番ファイルに書き出してポストプロ工程に持ち込みます。MA のための BGM や SE の仮組みも Premiere Pro で準備しておきます」と古山氏は話している。

2006 年 3 月 30 日には、ソニーピクチャーズモバイルが、蛙男商会の待ち受け画像や着ボイスを展開するモバイルサイトをオープンした。さらにプレイステーションポータブルでの配信予定もある。また、初夏には『菅井君と家族石』の第二弾 DVD や、秋には『THE FROGMAN SHOW』の DVD などをリリースする予定にあると言う。椎木氏は「THE FROGMAN SHOW の英語版も、夏には欧米に向けて配信する予定」と話しており、Web から生まれた Flash アニメーションの新しい多メディア展開ビジネスモデルの形成へと意気込みを見せている。

使用製品

- Macromedia® Flash® Professional
- Adobe® Premiere® Pro

お問い合わせ先

アドビ製品は、お近くのアドビ認定ディーラー (AAD : Adobe Advanced Dealer) でお買い求めください。AAD リストをはじめとする最新情報は、アドビシステムズホームページ (www.adobe.co.jp) で入手して下さい。製品の購入に関する詳細はカスタマーインフォメーションセンター (tel.03-5350-0470) へお問い合わせください。

DeckLink を使用した非圧縮 SD/HD 編集システムは Adobe Pro Video Reseller の株式会社 Too デジタルメディアシステム部 (Tel: 03-5752-2855) までお問い合わせください。

アドビシステムズ 株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー・www.adobe.co.jp
 Adobe Systems Incorporated 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 USA・www.adobe.com

アドビカスタマーインフォメーションセンター (製品に関するお問い合わせ) 03-5350-0407

アドビストア (注文専用) フリーダイヤル 0120-60-3884 または 0120-61-3884

受付時間 9:30~17:30 土、日、祝日および弊社指定休日を除く

※アドビストアはアドビのオンラインストアです。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Premiere Pro、After Effects および Photoshop は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。

© 2006 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.

